



# あいサポート運動

～ 障がいを知り、共に生きる、地域共生社会を目指して ～

あいサポート運動は、さまざまな障がいの特性や障がいのある方が困っていること、障がいのある方へのちょっとした手助けや配慮の方法を理解し、実践していただく「あいサポーター」を養成し、多くの方々に広げていくことにより、誰もが暮らしやすい地域社会（共生社会）をつくっていく運動で、平成21年に鳥取県で始まり全国に展開されています。

登別市は、平成28年11月27日に鳥取県とあいサポート運動の協定を締結し、市民のみなさんにあいサポーターになっていただき、「あいサポート」の輪を広げていくことに取り組んでいます。

## あいサポーターとは？

さまざまな障がいの特性や必要な配慮を理解して、日常生活の中で障がいのある方が困っているときなどに、ちょっとした手助けをする人のことです。

特別な技術などの習得は不要で、意欲のある方であれば誰でもなることができます。

## あいサポーターになるためには？

地域や職場などで行われる「あいサポーター研修」に参加して、障がいの主な特性や必要な配慮をまとめたハンドブックとあいサポートバッジを受け取ることで、あいサポーターになることができます。

## あいサポーター研修

あいサポーター普及のため、地域や各種団体、企業などに伺い、あいサポーター研修を実施します。

「あいサポート運動、あいサポーターについて話を聞いてみたい」「町内会や職場の研修に来てほしい」とお考えの方は、お気軽に下記までお問い合わせください。

※あいサポートとは、愛情の「愛」、私の「I」、支え合いの「合い」に共通する「あい」と、支える、応援する意味の「サポート」を組み合わせ、障がいのある方をやさしく支え、自分の意志で行動することを意味しています。

## ●あいサポート運動協定締結式の様子●

(左) 登別市 小笠原市長 (右) 鳥取県 平井知事



## 【お問い合わせ】

### 登別市保健福祉部障がい福祉グループ

〒059-8701 登別市中央町6丁目11番地

電話：0143-85-3732 ファクシミリ：050-3730-8230

電子メール：welfare2@city.noboribetsu.lg.jp